

地域に根ざした学術研究と 地域貢献への展望

入場無料
どなたでも参加できます

2017年に「地域志向大学宣言」を発出した静岡大学では、地域課題解決とそれを支える地域人材育成のための取組を強化してきました。持続可能な地域社会を構築する過程においては、人文科学・社会科学・教育といった文化系の知と、環境科学や技術開発といった理系の知の融合が重要であります。本学術講演会では、本学を代表する文系・理系・融合系の3名の教員により、静岡に根ざした学術研究が、いかに地域貢献に結びついているかを報告します。

令和元年 **11月29日** **金** 13:00▶16:00



PROGRAM

【司会】中部地区科学者懇談会幹事 **丹沢 哲郎** (静岡大学理事 (教育・附属学校園担当)・副学長)

13:00
13:10 開会挨拶
13:15
13:20 主催者挨拶
13:20
13:30 科学者との
懇談会活動報告
13:30
15:55 学術講演会

静岡大学長 **石井 潔**

日本学術会議中部地区会議代表幹事 **戸田山 和久** (名古屋大学大学院情報学研究科教授)

中部地区科学者懇談会幹事長 **松田 正久** (愛知教育大学名誉教授)

地域を活かす学術研究 — ジェンダー視点で問う持続可能社会

日本学術会議副会長 **三成 美保** (奈良女子大学副学長・教授 (研究院生活環境科学系))

近代における茶業を通じた日中交流と英米系商社

静岡大学学術院人文社会科学領域・教授 **戸部 健**

世界遺産・富士山の噴火史と防災

静岡大学学術院教育学領域・教授 (兼)防災総合センター副センター長 **小山 真人**

**地域知から生まれた温暖化対応型農業資材「植物熱耐性向上剤」の
開発研究**

静岡大学学術院農学領域・教授 **原 正和**

名古屋大学名誉教授・特任教授 **和田 肇**

16:00 閉会挨拶

静岡大学 大学会館ホール

静岡県静岡市駿河区大谷836

アクセス

【JR 静岡駅北口 しずてつジャストラインバス8B番乗り場から】

美和大谷線「静岡大学」行、「東大谷」(静岡大学経由) 行、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」(静岡大学経由) 行に乘車、「静岡大学」で下車。

美和大谷線「東大谷」(静岡大学を経由しないもの) 行に乘車した場合は、「片山」で下車。



問
合わせ先

●日本学術会議中部地区会議事務局 (名古屋大学研究協力部研究支援課内)

TEL: 052-789-2039 FAX: 052-789-2041

●静岡大学

TEL: 054-238-4316 FAX: 054-238-4312

主催 日本学術会議中部地区会議

共催 静岡大学

URL <http://www.scj.go.jp/ja/area/index.html>